

---

# 2024 年度 事業計画書

---

2024 年 3 月

〒202-0022 東京都西東京市柳沢 4 丁目 1 番 3 号



## 目 次

I. 法人の事業経営	1
II. 施設サービス	8
1. 特別養護老人ホーム「めぐみ園」（ショートステイを含む）	10
2. 養護老人ホーム「東京老人ホーム」	12
3. 軽費老人ホーム「東京老人ホーム泉寮」	14
III. 在宅サービス	16
1. 老人居宅介護等事業「めぐみ園ホームヘルプサービス」	18
2. 居宅介護支援事業「めぐみ園指定居宅介護支援事業所」	20
3. 富士町地域包括支援センター（西東京市から受託）	22
IV. 事務・管理	24
1. 事務室（総務）	24
2. 事務室（経理）	25
3. 経営管理室	26
4. 食事室	27
V. 地域貢献	30
VII. 年間計画表	32

## ミッションステートメント

私たちは、キリスト教精神によって、利用者、家族、地域の方々と共に、希望、喜び、人間としての誇りを分かち合って生きるコミュニティの実現を目指します。

私たちは、利用者一人ひとりが人間としての尊厳を保ち、喜びをもって生きることが出来るコミュニティの実現のために、祈り、力を尽くすことが、私たちのミッション（使命）であると信じ、この道を歩みます。

この私たちの歩みに賛同される方々が、一人でも多くこのミッションに参加されることを切に望みます。

主よ、私たちに愛の心を増し加え、歩むべき道筋を示してください。

# I. 法人の事業経営について

## (1) 事業経営の理念・現状と課題

理事長 徳野 昌博

### ① 事業経営の理念

東京老人ホームは、昨年 12 月 13 日に、創立百周年の記念日を迎えました。その日、予定通りに記念礼拝、記念式典を執り行いました。来賓を迎え、利用者様、職員皆で祝い、感謝と喜びを分かちあえたことは、今後の歩みに大きな力となるでしょう。この日に向けて長きにわたって、日常業務に携わりつつ準備して下さった職員各位に敬意を表します。本当にありがとうございました。

未知の第二世紀へと歩み出した私たちですが、これまで同様、時が良くても悪くても、原点回帰、出自の確認が大切であることは変わりません。当法人の原点は、関東大震災の被災者の支援活動です。創立者たちは、大震災で被災した人々に、その中でも、「最も弱い方々」に支援の手を差し出したのです。

「最も弱い方々」。それは、身寄りのない高齢者と、親を失った子どもたちです。東京老人ホームは高齢者を、姉妹施設のベタニヤホームは子どもとそのお母さんたちをと、それぞれ役割を分担して、その支援に乗り出しました。その活動が私たちの「初めの一步」です。この支援の活動はやがて組織を伴う事業に拡大し、今日に至っています。

事業の創設に関わった人たちは、「はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」(『マタイによる福音書』25章40節)とのイエス・キリストの言葉を聞き、その言葉に押し出されるようにして、この事業に着手しました。それ以来、東京老人ホームは、このキリストの言葉と、そこに込められた愛の心を継承し、活動してきました。

私たちは、ご利用者一人ひとりが人間としての尊厳を保ち、喜びをもって生きることが出来るコミュニティ実現のために、祈り、力を尽くして、この道を歩んでいきます。このキリストの愛の心に共感し、共有しつつ、共に働く仲間を求めています。

### ② 事業経営の現状

2020 年から新型コロナウイルスとその変異株による感染症がまん延し、従来の体制、業務形態をそのまま維持するのが困難となりました。その都度、創意工夫しつつ対応してきました。昨年、ようやくコロナウイルスが第 5 類に移行し、手かせ足かせがひとまず取り除かれた状況になりましたが、現場の緊張は今なお続いており、油断はできません。利用者様には不自由を我慢していただいている面も今もありますが、ご理解いただきたいと思っています。

コロナ禍で休止していた事業の中には、活動を再開したものもありますが、感染症を念頭に細心の注意を払っています。これらの活動は、「利用者、家族、地域の方々と共に、希望、喜び、人間としての誇りを分かち合って生きるコミュニティの実現」のためのもので、さらなる展開を目指します。

### ③ 事業経営の課題

最優先すべきは、常に変わらず、「利用者の方々が安心して、心豊かに毎日を過ごすことができる環境とサービスの提供」です。この実現、充実のために、キリストから託されたミッション（使命）とパッション（情熱）を忘れず、原点回帰と百年積み重ねてきた介護技術のレベルアップ、快適性の追求を目指して努力を続けていきます。地域の方々の、変わらぬご理解とご支援に、深く感謝いたします。

## (2) 法人の経営方針

新型コロナウイルスによる感染症はその後も収束に至らず、さらにその他の感染症の発症もあり、感染症への対策はしばらく継続の見込みです。また、物価高騰による光熱水費、食材費やさまざまところでの人件費の上昇による影響もあり、法人運営における多大な影響はさらに続くことが懸念されます。一方、介護保険の2024年度報酬改定では、事業によりマイナス改定もあり、収入面でも大きな影響となりそうです。

このような状況を踏まえ、①適切な収支バランスの確保、②各事業所の課題整理に対する迅速な対応、③サービスと運営の質を確保するための人材育成と確保、④地域への貢献となる取り組みの検討と実践、⑤職員の働き甲斐に係る職場環境整備の5点について、その趣旨を各部門及び管理者層で共有し、具体的な企画立案・取り組みを行います。

創立百周年の記念日を新しい未来へのスタートとし、東京老人ホームブランドを明確に表わし、地域の皆様に選ばれる運営を目指します。

### (3) 法人の経営事業

本年度の法人が経営する事業は、下記の通りです。

#### ① 第一種社会福祉事業（施設事業）

- ア．特別養護老人ホーム「めぐみ園」 （定員 80名）
- イ．養護老人ホーム「東京老人ホーム」 （定員 50名）
- ウ．軽費老人ホーム「東京老人ホーム泉寮」 （定員 100名）

#### ② 第二種社会福祉事業（在宅事業）

- ア．老人短期入所事業「めぐみ園」（ショートステイ）（定員 10名）
- イ．老人居宅介護等事業「めぐみ園ホームヘルプサービス」

#### ③ その他事業（在宅事業）

- ア．居宅介護支援事業「めぐみ園指定居宅介護支援事業所」
- イ．地域包括支援センター「富士町地域包括支援センター」（西東京市から受託）
- ウ．高齢者配食サービス事業「西東京市高齢者見守り配食サービス」  
(西東京市から受託)

### (4) 法人の組織

本年度の法人経営は、次の役員等により執行されます。

#### ① 役員

理事 6名

(任期：2023年6月16日～2024年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)  
徳野昌博（理事長）、高橋 睦（常務理事）、高山由美子、宮本 新、関根麻美  
(任期：2024年2月26日～2024年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)  
井上秀克

監事 2名

(任期：2023年6月16日～2024年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)  
水野重信、米田節子

#### ② 評議員

評議員 7名

(任期：2021年6月10日～2024年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで)  
榎 純子、宇野正徳、増川 明、立石節子、森山亮二、関根裕恵、古財武久

**(5) 理事会、評議員会の開催予定と議事予定案件**

定例会議は次の通りとします。

① 理事会の開催予定

定例会議：5月、11月、3月の3回

その他：緊急、重要案件の決議を必要とするとき随時開催

議案予定案件：

5月 2023年度「事業報告と決算」の承認、評議員会の議題・議案の決定、理事長・常務理事執行状況報告ほか

11月 補正予算、在宅事業の「次年度事業計画」（西東京市受託事業）の承認、理事長・常務理事執行状況報告ほか

3月 補正予算、2025年度「事業計画と予算」、役員賠償責任保険更新の承認

② 評議員会

定例会議：6月の1回

その他：緊急、重要案件の決議を必要とするとき随時開催

議案予定案件：

6月 2023年度「事業報告と決算」、社会福祉充実計画の承認

③ 監事による監査

定例監査：5月（会計・業務サービス）の1回

その他：必要と認められるとき随時

(6) 職員体制（職種別配置表）

2024年4月1日現在

職種	特養	養護	軽費	介護	居宅	包括	配食	合計
ホーム長・施設長 事業所長・センター長	1	1	1	1	1	1		6
事務員	3 (1)	2	3	1 (1)	[兼1]	1 (1)		10 (3) [兼1]
生活相談員	2	2	1					5
介護職員・支援員	37 (10)	5	7					49 (10)
看護師	4	1	1			[兼1]		6 [兼1]
医師	3 (3)	1 (1)	[兼1]					4 (4) [兼1]
栄養士	2	1	1				[兼1]	4 [兼1]
調理員	7 (7)	6 (6)	6 (6)				5 (5)	24 (24)
ソーシャルワーカー						2		2
介護支援専門員	1				4 (3) [兼1]	3 (1)		8 (4) [兼1]
サービス提供責任者				3 [兼1]				3 [兼1]
ホームヘルパー				21 (21)				21 (21)
療法士等	3 (2)	[兼1]						3 (2) [兼1]
その他	2 (2)	[兼1]	2 (2)					4 (4) [兼1]
合計	65 (25)	19 (7) [兼2]	22 (8) [兼1]	26 (22) [兼1]	5 (3) [兼1]	7 (2) [兼1]	5 (5) [兼1]	149 (72) [兼8]

〔特養〕常勤換算の直接サービス提供職員 39.6人

※( )はパート再掲 [兼]は再掲



## (7) 会議・委員会の開催

### ① 会議

経営会議	毎月 第 1.3 月曜日
統括長会議	毎月 第 1.3 月曜日
管理者会議	毎月 最終月曜日
在宅部門会議	奇数月 最終月曜日

### ② 定例委員会

安全衛生委員会	毎月 第 4 火曜日
防災委員会	毎月 最終木曜日
広報委員会	毎月 第 2 火曜日
ボランティア委員会	4.7.10.1.3 月 第 4 月曜日
感染症対策委員会	5.8.10.12.2 月 第 3 金曜日
第三者委員会（苦情・事故）	6.12 月 第 1 火曜日

### ③ その他

建替検討プロジェクト	毎月 第 3 木曜日
地域取組検討委員会	毎月 第 2 金曜日
片付け支援事業	毎月 第 3 火曜日
SNSプロジェクト	毎月 第 1 火曜日
いきいきさんデー実行委員会	原則 第 1.3 金曜日
ぽぽたんカフェ実行委員会	原則 第 1 木曜日
合同行事委員会	随時
ICTプロジェクト	随時

## Ⅱ 施設サービス

### (1) 共通事項

#### ① 情報開示

法人発行の季刊誌「いきいきまーち」、ホームページなどを媒体とし、情報開示を積極的に進め、施設の透明性を確保します。また、各施設の広報誌により、ご家族や利用者に対し、関連する制度情報や施設の計画、生活に関わる事についてお知らせし、理解を深めます。

#### ② 苦情解決

利用者やご家族からの苦情、要望については「人権擁護」と「利用者本位のサービス提供」に鑑み、ご意見ボックスや、利用者懇談会・家族会等の場も有効に活用し、把握し解決していくと共に、個別の苦情相談窓口及び第三者委員について明示し、利用者個々の尊厳が守られるよう取り組みます。

#### ③ 職員研修

職員のスキルアップと業務の質の向上を図るため、施設外研修、内部勉強会などを計画的に実施します。感染症予防を踏まえつつ、効果的な研修になるように研修の方法や企画について検討、実施します。

#### ④ 虐待防止の取り組みと身体拘束等の適正化

高齢者等の尊厳の保持、人格尊重が達成されるよう、虐待の未然防止に取り組み、発見時には関係機関と連携の上、適切に対応します。

また、各施設で作成している「身体拘束等適正化指針」に示している、身体的拘束の適正化に向けた取り組みや、やむをえず身体的拘束を行った場合の報告方法等に基づき実施します。

#### ⑤ 施設の共通課題への取り組み

事業継続計画の運用や感染症の対策を含むサービスに関わること、その他、人材、設備などの様々な視点における施設共通の課題に対し、必要に応じて部門で一体的に対応します。



## 1. 特別養護老人ホーム「めぐみ園」(ショートステイ含む)

### (1) 運営方針

利用者のニーズや心身の状況を把握し、お一人おひとりがその方らしい質の高い生活(プライドやプライバシーの保持、自律した生活)ができるよう、ご家族等、各関係機関と連携を図り、支援してまいります。支援を通し、利用者がめぐみ園にて心身ともに穏やかに過ごせるように努めていきます。

### (2) 課題と対応

#### ① 終の棲家としてのケアの実施

入所から最期の看取りまで利用者が安心して過ごせるよう寄り添うケアを実践します。そのために職員のケアに関する知識・技術・意識の向上を目的とした研修を実施していきます。

#### ② 日常支援の質の向上

日常生活全般において介護が必要な方が利用されていることを踏まえて、とりわけめぐみ園で安心して生活を送れるように様々な日常の場面での支援を大切に行っていきます。また、生活の中で個々に応じた楽しみを見つけ、実践します。

#### ③ 自立支援・重度化防止に向けた多職種連携

多職種でチームケア・チームアプローチができるよう支援していきます。とりわけ「機能訓練」・「栄養ケア」・「経口維持への取り組み」において多職種協働にて行います。

#### ④ リスクマネジメントの取り組み

利用者が安心して生活できるように環境面の整備のほか、感染症予防や、職員の安全衛生等のリスクマネジメントを適切に行います。特に感染症は初動が大切なため、現場への周知、関係機関との情報共有を徹底し、感染拡大防止を図ります。

#### ⑤ 生産性向上の取り組み

質の高いサービスを安定して提供していくことを目的として、介護や間接支援、事務等の分野における業務を、継続性と生産性の観点で評価し改善を図ります。

#### ⑥ 人材育成

法人の理念研修の他、部署において職層やエルダー制度の枠組みによるOJTを中心に人材育成を進めます。その他、介護技術や制度を学ぶ場を設け、職員の資質向上に努めます。

### (3) 年間予定

日程	内容
4 月	花見
5 月	菖蒲湯
6 月	園芸 衣類訪問販売「MEGU HOUSE」
7 月	七夕飾り
8 月	
9 月	敬老祝賀お食事会 利用者健康診断
10 月	園芸 衣類訪問販売「MEGU HOUSE」
11 月	変わり湯① わんわん村
12 月	柚子湯 クリスマスランチ
1 月	変わり湯②
2 月	変わり湯③
3 月	花見

### (4) その他

#### ① 緊急ショートステイ

西東京市(1床)、武蔵野市(2床)より委託を受け実施しています。緊急性のある事例に速やかに対応し、入所中から退所後の生活の再建に向けて支援をしていきます。

#### ② 余暇活動並びに機能訓練プログラム

各職種が共同し、個別機能訓練計画を作成し、マッサージ、理学療法、生活リハビリ等を、感染症予防の観点から、個別訓練を中心に実施していきます。

## 2. 養護老人ホーム「東京老人ホーム」

### (1) 運営方針

法人の理念に基づき、利用者の「個人の尊厳」を大切にした生活の自立支援を心がけます。利用者お一人おひとりがプライバシーとプライドを保持し、安心かつ自由な生活を送ることができるよう支援をしていきます。

### (2) 課題と対応

#### ① 個々の生活課題に寄り添った支援

軽度認知障害の疑いのある利用者、認知症を有する利用者が増えていることを踏まえ、より良い支援ができるように職員の知識・技術の向上に努めていきます。

#### ② セーフティーネットとしての役割の遂行

虐待など緊急時の受け入れについて一時的な利用のニーズも高まっております。老人短期入所の仕組みの活用について市の担当者と意見交換を行っていきます。

これからも養護老人ホームに求められる役割を考えながら、選ばれる施設を目指していきます。

#### ③ 新型コロナウイルスなど感染症への対応

感染予防と蔓延防止、発生時の事業継続について対応を行い安全・安心を支えられるように努めます。一方では利用者の生活の質にも焦点を当て、外出の企画などを行っていきます。

#### ④ リスクマネジメントへの対応

利用者が安心・安全に過ごせるように事故予防・防止活動の推進、苦情・要望への対応の強化を図ります。服薬管理については昨年度に引き続き課題意識をもって取り組んでいきます。

### (3) 年間予定

日程	内容
4 月	春のお食事会 体力測定、利用者懇談会
5 月	菖蒲湯 ひがしふしみ保育園交流会
6 月	給食懇談会 お買い物ツアー 大掃除
7 月	七夕飾り 利用者健康診断
8 月	ティールーム 利用者懇談会
9 月	敬老お食事会 介護予防講習会
10 月	秋のお食事会 ティールーム 体力測定
11 月	ひがしふしみ保育園交流会 利用者懇談会 お買い物ツアー
12 月	大掃除、柚子湯 クリスマスを祝う会
1 月	新年会 ティールーム 介護予防講習会
2 月	給食懇談会
3 月	利用者懇談会 介護予防講習会

### (4) その他

#### ① 地域交流

利用者が地域の一員として関りが保てるよう、保育園や近隣の教育機関との交流については感染症の動向に応じてオンライン交流など柔軟な対応を引き続き行っています。

#### ② 医務関係

利用者の健康状態を把握し、疾病の予防に努めます。時節に応じた健康の留意点については利用者に迅速かつ分かりやすく伝えていきます。

#### ③ 居室備品について

冷蔵庫・テレビ台等備品については経年劣化による故障が増えてきております。経営状況を鑑みながら計画的に入れ替えを行っていきます。

### 3. 軽費老人ホーム「東京老人ホーム泉寮」

#### (1) 運営方針

創立百周年を経て、私たちはさまざまな振り返りの機会を得て、新たなスタートの一步を踏み出しますが、5 類へ移行した新型コロナウイルスによる感染症は、未だに終息には至らず、予断を許さない状況です。大きな感染拡大や重症化の心配は軽減されていますが、予防対策を取りながらの活動や、生活を行っていくこととなります。その中で、法人の理念に基づき、利用者のお一人おひとりが、自分らしく過ごせるような支援を行ってまいります。そのために利用者個々の生活について現状やご希望を把握し、ケアマネジャーやご家族等との連携を図り、地域の一員としての情報や交流の機会の提供に努めます。

#### (2) 課題と対応

##### ① 感染予防に向けた取り組み

感染症等に係る医療体制、生活や制度等の動向を鑑み、感染症対策委員会の方針を基に施設・在宅各部門で一体的に対応します。発症時は感染症対策マニュアルに従い、ご家族、外部サービス、医療など関係機関と連携を図ります。

##### ② 新しいチームワークの形成と向上

各職種の専門性、居室担当制、業務管理組織図などを基に、各職員が担う役割をより明確にします。各々が主体的にスキームに取り組み、職員業務量の平均化を目指します。

##### ③ 地域の一員としての生活支援

近隣の学校との交流、近隣のサロンや公園の活用など、利用者がより地域との繋がりを持って暮らせる支援を目指します。介護予防活動、行事・クラブ、地域交流等を感染対策しつつ、検討・実施します。

##### ④ 利用者の安全への取り組み

利用者の事故の未然防止や軽減に繋がる対策を、居室担当の介護職員を中心に速やかに行い、安全に配慮した生活の支援・連携を行います。研修等により移動方法や福祉用具、疾病などの新しい知識を取得し、より専門的な対策に繋がるよう図ります。

##### ⑤ 人生の終末や救急時等に対する備え

利用者が自分自身の救命時や終末期についてどのような希望や考え方を持っているかを改めて確認する機会を作り、キーパーソンとも共有します。安心して自分らしい人生を送れるよう関係者で協力・支援します。



### (3) 年間予定

日程	内容
4 月	お花見の会 (MUFG パーク)
5 月	ひがしふしみ保育園交流会 ぽぽたんカフェ参加 地域情報紹介の会
6 月	泉寮カフェ (仮称) 映画鑑賞会
7 月	七夕飾り 利用者健診① (市健診) 納涼会 (花火映像など、軽食)
8 月	作品展準備 映画鑑賞会 (冷菓つき)
9 月	作品展出展 (個人作品を写真掲示) 介護予防講演会
10 月	健康勉強会 (感染予防対策勉強会) いきいきさんデー参加
11 月	第三者評価アンケート 利用者懇談会 利用者健診②
12 月	クリスマスランチ クリスマスコンサート
1 月	ぜんざいを楽しむ会
2 月	オーケストラ・スクリーン演奏会&喫茶
3 月	次年度事業説明会 ひがしふしみ保育園交流会

### (4) その他

#### ① 地域交流の促進

法人地域貢献事業 (片付け支援やひまわりの会) や近隣小学校の花プロジェクト等に利用者や職員が参画する事で地域の一員として活動・交流できる機会を作ります。

#### ② ボランティアの力が発揮される環境づくり

高齢者施設におけるボランティア活動を通じて、人とのつながりをひろげ、地域の方もいきいきと力を発揮できる環境づくりを目指します。

#### ③ 将来構想の検討

建物の老朽化や軽費老人ホームの転換を見据えた施設の将来構想の策定を進めます。「利用者の住まい方」「環境のイメージ作り」を引き続き検討・実施していきます。

## Ⅲ 在宅サービス

### (1) 共通事項

#### ① 職員研修

職員の専門性技術の向上を図るため、部署内外における研修を計画的に実施します。感染症対策を講じつつ、効果的な研修になるよう研修方法や企画について検討、実施します。

#### ② ケアチームの連携強化

利用者へのより良い支援に向けて、多職種連携を図ります。利用者を中心としたケアチームとして、望む生活（目標）に向けて、関係者間で適宜情報共有・検討を行います。

#### ③ 苦情解決

利用者やご家族からの苦情、要望については「人権擁護」と「利用者本位のサービス提供」に鑑み、個別の苦情相談窓口及び第三者委員について明示し、利用者個々の尊厳が守られるよう取り組みます。

#### ④ 虐待防止の取り組み

高齢者の尊厳保持、人格尊重が達成されるよう、虐待防止検討委員会の開催及び虐待防止研修を実施し、虐待の未然防止に取り組みます。



## 1. 老人居宅介護等事業「めぐみ園ホームヘルプサービス」

### (1) 運営方針

利用者・ご家族の心身の状況を踏まえ、その方らしい生活が実現できるよう可能な限り利用者本人の自立と生活機能の維持の視点でサービス提供を行います。

また、介護支援専門員やその他の関係機関との連携を図り、住み慣れた在宅での生活の維持を目指します。

### (2) 課題と対応

#### ① 情報共有及びスキルアップ

本年度も感染症対策を講じつつ、登録ヘルパーへの定期的な情報共有及び研修を実施し、スキルアップを図ります。

#### ② サービス提供責任者における業務分担の見直し

サービス提供責任者に係る業務において、各々の業務量を勘案したうえで役割分担の見直しを行うことで、業務量の平準化を行います。

#### ③ 法人内の連携強化

法人内の部署間で連携を強化し、日常生活全般の支援及び生活の質を高めていきます。また、新型コロナウイルスなどの感染症に対する情報においても、迅速に共有し、適切な対応を図ります。

#### ④ リスクマネジメントの強化

ヒヤリハットの共有を図り、介護実践上のリスクの共有・低減を図ります。また、介護上の事故防止のみならず、自転車事故防止などの労働災害防止の取り組みも行います。



## 2. 居宅介護支援事業「めぐみ園指定居宅介護支援事業所」

### (1) 運営方針

利用者の意志及び生き方を尊重し、常に利用者の立場に立って可能な限り自立した生活と残存能力（介護予防）をいかせることを念頭に支援します。利用者の心身の状況、その置かれている環境などに応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮し又、利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の居宅サービス事業所に偏することのないよう公正中立に行います。

### (2) 課題と対応

#### ① 利用者の自立支援、自己実現

利用者、ご家族の望む生活像を目標に生活課題を一緒に考え、残された能力（強み）をいかしていく視点で課題分析を心がけケアプランを作成いたします。又、利用者、ご家族がそれまで生きてこられた歴史や価値観の理解に努め「そのひとらしさ」を尊重した支援をします。

#### ② 介護支援専門員の資質・専門性の向上（ケアマネジメントの充実）

自立支援の観点から幅の広いニーズを導ける様、アセスメント・コミュニケーション能力の向上を目指します。アセスメントから、本来のニーズを導き出し『その人らしい』真のニーズをケアプランに反映できるよう研修、学びを深めていきます。介護保険改正に伴い、適宜対応してまいります。

#### ③ 地域の行政・医療・介護・社会福祉関係機関との連携強化

本年度も医療連携を強化するため、積極的に病院、訪問医療等との関わりを深めてまいります。また、地域のインフォーマルサービスを含めたその方にかかわる様々な支援者で情報共有を密に行い連携を行ってまいります。

#### ④ 法人内施設との連携強化

施設内利用者の重度化に即し、情報共有を密に連携を強化してまいります。新型コロナウイルス等感染症に対する情報についても迅速に共有してまいります。

#### ⑤ リスクマネジメントの徹底

利用者が安心して在宅での生活を送れるよう、感染症予防や、職員の安全衛生等のリスクマネジメントを行ってまいります。業務においては、在宅サービスにおける関係法令の周知徹底を図ります。

### (3) その他

#### ① 職員研修

職員各自、さらに事業所の年間研修目標に沿い毎月様々なテーマの研修を行い、学びを深めてまいります。

#### ② 特定事業所加算

加算事業継続の中で、実習生の受け入れを再開いたします。

又、他法人との事例検討で更に学びを深めていきます。

### 3. 富士町地域包括支援センター（西東京市から受託）

#### (1) 目的

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して尊厳のあるその人らしい生活が継続できるよう、心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援していきます。

#### (2) 基本的な運営方針

担当地域の特性や実情を踏まえ、地域が抱える課題を把握し、保健・医療・福祉サービスのみならず、近隣住民の地域力を含めたあらゆる社会資源と連携を図り、自助・互助・共助・公助の適切なコーディネート及び資源やサービス等の開発により包括的・継続的な支援を行い、地域包括ケアシステム推進のための中核機関としての役割を果たします。引き続き、感染対策に努めながら地域活動を支援します。

#### (3) 事業内容

##### ① 総合相談支援業務

地域における関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者等の心身の状況や生活実態、必要とする支援を把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス機関または制度の利用につなげる等の支援を行います。

- ア. 総合相談
- イ. 実態把握と生活状況調査の活用
- ウ. 地域におけるネットワーク構築業務

##### ② 権利擁護業務

日常生活自立支援事業や成年後見制度等の権利擁護を目的とする制度や仕組みを活用し、ニーズに即した適切なサービスにつなぎ、高齢者の尊厳のある生活の維持を図ります。

- ア. 成年後見制度の活用
- イ. 高齢者虐待への対応、関係機関への普及啓発
- ウ. 消費者被害の防止

##### ③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務

介護支援専門員・主治医等の関係機関をはじめ、地域において多職種連携・協働の体制作りや介護支援専門員に対する支援を行います。

- ア. 包括的・継続的ケアマネジメント体制構築
- イ. 介護支援専門員の実践力向上の支援
- ウ. 介護支援専門員同士のネットワーク構築の支援

##### ④ 介護予防ケアマネジメント

利用者の要支援状態の軽減または悪化の防止、自立支援に資する支援を行います。

- ア. 短期集中予防サービス（通所型サービスC）の本格実施に向けて



業務の質と量の増大から、西東京市と内容の見直しを早急に進める。

- イ. 介護保険サービス等の利用者に対する適切なケアマネジメントの実施
- ⑤ 一般介護予防事業
  - 介護予防の促し、地域サロンの支援
  - ア. 百歳体操の普及啓発、サロン活動を把握し運営継続に向けての支援
- ⑥ 認知症施策の推進
  - 認知症の状態に応じて、必要な医療・介護及び生活支援を行うサービス機関のネットワークを形成し、効果的な支援体制を構築致します。
  - ア. 認知症への理解を深めるための普及・啓発
  - イ. 認知症の状態に応じた適時・適切な医療と介護の提供
  - ウ. チームオレンジを開始、メンバーのサポート、地域連携
- ⑦ 地域ケア会議
  - 地域ケア会議Ⅰ・Ⅱを開催し、個別課題の解決を通して地域課題の発見・検討を行い、地域ケア会議Ⅲにつなげ、資源開発・政策形成を目指します。また、各職員が開催できるよう、所内全体のスキルアップを図ります。
- ⑧ その他の事業等に対する取り組み
  - ア. 西東京市地域サポート「りんく」との連携
  - イ. 地域支援係との連携、フレイル予防事業の普及啓発
- ⑨ 災害対策
  - 災害時の支援体制や通常業務への移行手順に関して行政機関と検討致します。
- ⑩ 西東京市地域包括支援センター自己評価の実施
  - センターが自らの業務内容について評価し、課題整理及び業務改善につなげます。

**(4) 年間会議・研修等予定（主催・共催を中心に記載）**

	会議・研修	頻度		会議・研修	頻度
1	包括運営協議会	3/年	21	認知症サポーター養成講座	6/年
2	包括管理者連絡会	1/月	22	認知症対応型通所介護運営推進会議（1施設）	2/年
3	包括保健師等連絡会	1/月	23	地域密着型通所介護運営推進会議（5施設）	10/年
4	包括主任ケアマネジャー連絡会	1/月	24	地域包括ケアシステム推進協議会市民との協働啓発部会	4/年
5	主任ケアマネジャー研究協議会	1/月	25	通所介護分科会・役員会	4/年
6	ケアマネジャー分科会	1/月	26	訪問介護分科会・役員会	4/年
7	包括社会福祉士連絡会	1/月	27	健康サロン	4/年
8	包括認知症地域支援推進員連絡会	1/月	28	ふれあいのまちづくり定例会（3団体）	30/年
9	社会資源マップ会議	6/年	29	介護予防普及啓発	6/年
10	虐待対応管理会議	4/年	30	保健師等主催市民向け講座	8/年
11	包括職員向け研修	6/年	31	認知症地域支援推進員主催市民向け講座	1/年
12	西東京市圏域別事例検討会	6/年	32	終末期・地域リハビリワーキング	1/月
13	地域ケア会議（Ⅰ・Ⅱ）	4/年	33	民生委員懇話会	1/年
14	地域ケア会議作業部会	1/月	34	オレンジカフェ（3か所）	30/年
15	地域サポート連絡会	1/月	35	チームオレンジ拠点活動	1/月
16	三市認知症勉強会	3/年			
17	三市虐待事例検討会	2/年			
18	虐待防止連絡会	2/年			
19	ケアマネジャー交流会	1/年			
20	オレンジサポーターの集い	6/年			

## IV 事務・管理

### 1. 事務室（総務）

#### (1) 運営方針

創立 100 周年の大きな節目を迎えた歴史ある法人であることを踏まえ、これからも進化しながら職員と共に歩みを進めていく法人を目指します。また、時代の変化に柔軟に対応しながら職員が働きやすい環境の整備に向けて、法人・事業所の円滑な運営の下支えが行える取り組みを担っていきます。

#### ① 働きやすい職場環境整備

時代の流れと共に変化していく雇用環境を見据え、仕事と家庭の両立支援を継続的に実施します。

とりわけ、これまで当法人で取得実績のない男性職員の育児休業の取得促進に向けて、取得者の体験談や仕事と育児の両立事例などを紹介することで、男性も女性もともに安心して育児休業を取得できる職場環境作りを目指します。

また、引き続き厚生労働大臣が定める認定マーク「えるぼし」等の数値基準を参照し、全体にバランスの取れた両立支援を目指します。

#### ② 職員の採用と定着の促進による人材確保

昨年度、新卒採用を目的に導入した SNS は、学生に対し当法人の魅力を発信するツールとして、より多くの職員に参画をいただきながら更なる活性化を目指して運用を進めてまいります。

また、コロナ禍で長らく実施を見送っていたシスター&ブラザー会を再開することで、新卒職員が職場環境に馴染み、職場に定着できるよう後押ししていきます。

更に、高年齢者雇用安定法改正による「70 歳までの就業機会の確保」に向けて、若年層から高年齢層のあらゆる世代が活躍できる仕組み作りの検討を行います。

#### ③ 職場全体のコミュニケーションを活性化する取り組み

長期に亘るコロナ禍の影響で、職員同士の交流が希薄になっていた状況を受けて、部署の垣根を越えて広く職員交流が図れる取り組みを行います。具体的には、職員の意見聴取を行いながら、対面での職員交流支援としてカフェ&Bar『s u i』を感染拡大に留意しながら段階的に再開することで、法人全体の活性化を目指します。

## 2. 事務室（経理）

### (1) 運営方針

法人全体の収支状況を踏まえ、良質なサービス提供ができるよう予算執行と財産管理を行います。

#### ① 物価高騰・価格高騰対策

更なる物価高騰に備え、価格、時期等を適切に判断し、業者の選定や支出の見直しを行います。特に、経常的経費についての削減に取り組みます。

#### ② 予算と実績の管理

経営目標及び事業計画に沿った予算を作成し、予実管理にて比較分析を行い、課題を明確にできるよう取り組んでまいります。

### 3. 経営管理室

#### (1) 運営方針

収入と支出のバランスを注視しながら、施設運営に必要な設備機器の更新を、優先順位を踏まえ実施します。また、委託業者や各種契約内容の見直し、複数業者による見積合わせ等により、効率的な資金の活用を図ってまいります。利用者の皆様が安心して暮らせるように、長期的な視点に立ち、ハード面である建物・設備の保全に努めます。2024年度は、優先順位の高い以下の項目について検討し、更新に向け取り組んでまいります。

#### (2) 課題と対応

##### ① 給湯設備一式の更新プラン作成・更新時期判断

ボイラー（温水器）の故障や突発的な漏水の頻度が増えている状況を踏まえ、導入から34年を経過し老朽化している給湯設備の更新を検討します。具体的にはボイラー・貯湯槽・膨張タンク・給湯配管（ポンプ含む）一式の交換となります。高額設備であり、適正な給湯量を確保するため、時期を含め慎重に判断します。

##### ② インテリジェントシステム故障への対応・更新検討

居室に設置されている「電気錠」や「給水電磁弁等」を制御する「インテリジェントシステム」に故障が生じています。故障部品の調達も、製造中止となり、電子回路基板に至っては、修理対応が出来ない状況です。修理方法を模索するとともに、システム更新に向け検討を進めます。

##### ③ 消費税の課税事業者となることによるインボイス対応

当法人は、2024年4月1日に、消費税の「免税事業者」から「課税事業者」となります。課税期間について「適格請求書（インボイス）」の対応を行います。

##### ④ CO2削減への取り組み（地球温暖化対策）

昨年度は、都のゼロエミッション助成金を活用し、業務用空調設備、及びLED照明を更新しました。電気料金の高騰に対応するため、省エネへの取り組みを進めます。

##### ⑤ 屋上平場防水シート張替え・ルーフバルコニー防水工事の実行プラン作成

昨年度は、設計会社に相談し、「屋上平場の防水保護シートの劣化状況・緊急度」を調査・判断しました。今年度は、設計士に相談の上、具体的な施工方法や範囲、工事費用の積算、工事時期の検討を進めます。

## 4. 食事室

### (1) 運営方針

お一人おひとりのお体の状況にあわせて、食事形態・栄養バランスに配慮することで、栄養状態の改善、健康の保持・増進に努めます。また、季節感のある色彩豊かな楽しい食卓を演出し、豊かな食生活を送れるよう取り組んでまいります。

配食サービスにおいては、健康状態にあったお食事を高齢者のご自宅にお届けすることを通じて、安否の確認をすると共に、孤独感を緩和することで、「高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らせる環境」を支えていきます。

### (2) 【施設】 課題と対応

#### ① 利用者に喜ばれる食事の工夫

普段の食事を飽きさせないため、毎月の誕生会食・季節ごとの行事食・様々な選択食・新メニューを取り入れ、変化に富んだ食事の提供に努めます。

#### ② 多職種連携

他職種で連携・情報の共有を行い、「栄養ケア」・「褥瘡ケア」・「経口維持への取り組み」等にチームケアが出来るよう取り組みます。また、利用者各々の喫食状況、咀嚼・嚥下力の変化に合わせた食事の提供に多職種協働で取り組みます。

#### ③ リスクマネジメントの取り組み

安全な食事を提供するため、食品衛生管理を適切に行っていきます。また、職員が安心して働けるよう、感染症予防、環境面、安全衛生等の整備等、リスクマネジメントを適切に行います。

#### ④ 厨房業務の効率化

新しい厨房機器・食品の導入、作業内容の見直しを行い、厨房業務の効率化・均一化をはかり、安定した食事提供を実現できるよう取り組みます。

### (3) 【西東京市高齢者見守り配食サービス】 課題と対応

#### 事業内容

西東京市の一人暮らし等をされている高齢者に対し、昼食を提供すること及び昼食の提供を通じて、当該高齢者の孤独感の解消及び健康の保持、安否確認等を行う事業を、西東京市より受託するものです。(対象者は、以下の通り)。

市内に居住する次の各号に該当し、かつ配食サービスの給付が必要であると認められる者

- (1) 65歳以上の者のみで構成される世帯に属する者
- (2) 65歳以上の日中独居(世帯含む)状態の者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

配食地域 新町・柳沢・東伏見・南町・向台町

#### ① 安否確認について

配食サービスの大きな役割である安否確認を確実にできるよう、配達員へ「利用者の変化の気づき」「緊急時の対応」「連絡体制」「声掛け」「職業倫理」「個人情報保護」などについて、継続的に研修を行い人材育成に努めます。

#### ② 利用者状態・ニーズの把握

アンケートによる聞き取りを行い、利用者の意見を献立に取り入れます。また、利用者の状態を把握し、個々に合わせた食形態・代替の提供に努めます。

#### ③ 個人情報保護について

利用者等の個人情報保護に取り組みます。紙ベースのデータの保管、パソコン・携帯電話・メールのロックの使用。配達員が持ち歩く個人情報を最低限にします。

### (4) その他

#### ① 会食

利用者の孤独感の緩和や閉じこもり防止のきっかけ作りのため、再開に向け感染状況を踏まえた上、内容・方法も含め検討していきます。



## V 地域貢献

### (1) 活動方針

社会福祉法人の責務でもある地域貢献について積極的に取り組んでいきます。  
感染状況に応じ、イベントに関してはテーマやコンセプト維持しながら工夫し行っていきます。

### (2) 活動内容

#### ① いきいきさんデー

地域への専門性の発揮と地域交流をテーマにしたお祭りイベントで、例年10月、日曜日に開催しています。高齢者福祉の情報発信や地域の学生団体による生演奏、障がい者施設の方たちによる出店、模擬店等を運営しています。

昨年度は一部対面及びオンラインにて、国際文化理容美容専門学校や地域の小中学校等との交流を図りました。

本年度も方法を検討し実施致します。

#### ② ぼぼたんカフェ

ホーム利用者のご家族、地域との交流を目的としたカフェとして、例年5月、土曜日にぼぼたんカフェを開催しています。感染対策で中止をしていましたが、委員会を中心に今後について検討を行い、本年度より再開となりました。

中庭での実施を予定、プログラム、飲食も工夫をしながら行います。

#### ③ 片付け支援事業

高齢者の溜め込みと孤立、制度の狭間への取り組みです。片付け支援を通し、公的サービスにつなぎ、安全な環境を維持し、地域のネットワークの再構築を図っていきます。実際に支援を通し、介護保険サービスが開始され、近隣の見守り体制が構築されています。実行委員会では支援の都度振り返り、支援方法の改善を図っています。

本年度も実行委員会を中心に、職員の協力を得ながら支援を行います。

#### ④ 花プロジェクトへの参画

保谷第二小学校学校運営協議会、市民科プログラムの「花プロジェクト」に参画しています。児童が育てた花を施設利用者に贈呈し、施設内で大切に育てるなど、交流を図っています。

本年度も引き続き、地域の花ネットワークに参画しています。



⑤ ひまわりの会

地域との関わりが少ない高齢者が役割を発見しながら主体的に活動する場を提供し、地域とのつながりを感じつつ自信をもって生活できるようサポートを行います。

昨年度9月より開始、月1回、日曜日に実施しています。高齢者4～5人程度に来所いただき、「花プロジェクト」で育てた花を利用し、しおりやカードを作成しています。

本年度も、高齢者と共に活動し、作品を通して近隣の学校との交流も図っていきます。

⑥ 西東京市社会福祉法人連絡会との連携

「住みやすい安心して暮らせる地域」をスローガンとした上記連絡会の会員として事業に協力します。毎年フードドライブに参加しています。

本年度においても、連絡会と連携を図り事業に参加していきます。

⑦ その他、地域との連携

昨年度は地域の小学校の授業で高齢者疑似体験を実施、小学校の児童がダンス披露に中庭に来てくださる等し、施設利用者と交流を図っています。

本年度も引き続き、地域との連携を図っていきます。

# Ⅶ 年間行事計画

2024年4月		2024年5月		2024年6月		2024年7月		2024年8月		2024年9月	
1 月	新年度打合せ会 新人研修	1 水		1 土	相談員研修	1 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修初級 SNSプロジェクト	1 木		1 日	
2 火	新人研修 SNSプロジェクト	2 木	ほぼたんカフェ委員会	2 日		2 火		2 金	いきいきさんデー委員会	2 月	経営会議 統括長会議
3 水	新人研修	3 金	いきいきさんデー委員会	3 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修初級 第三者委員会 SNSプロジェクト	3 水		3 土		3 火	SNSプロジェクト
4 木	ほぼたんカフェ委員会	4 土		4 火		4 木		4 日		4 水	
5 金	いきいきさんデー委員会	5 日		5 水		5 金	いきいきさんデー委員会	5 月	経営会議 統括長会議	5 木	
6 土		6 月	経営会議 統括長会議	6 木	ほぼたんカフェ委員会	6 土		6 火	主任・リーダー研修 第1期研修(2年目)中 SNSプロジェクト	6 金	いきいきさんデー委員会
7 日		7 火	SNSプロジェクト	7 金	いきいきさんデー委員会	7 日		7 水		7 土	
8 月		8 水		8 土		8 月	カウンセリング研修初級	8 木		8 日	
9 火	広報委員会 イースター礼拝・コンサート	9 木		9 日		9 火	広報委員会	9 金	地域取組検討委員会	9 月	
10 水		10 金	地域取組検討委員会	10 月		10 水		10 土		10 火	広報委員会
11 木		11 土		11 火	広報委員会	11 木		11 日		11 水	
12 金	地域取組検討委員会	12 日		12 水		12 金	地域取組検討委員会	12 月		12 木	
13 土		13 月		13 木	評議員会	13 土		13 火	広報委員会	13 金	地域取組検討委員会
14 日		14 火	広報委員会 第1期研修 1年目②	14 金	地域取組検討委員会	14 日		14 水		14 土	
15 月	経営会議 統括長会議	15 水	監事監査 第1期研修 1年目②	15 土		15 月	経営会議 統括長会議	15 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	15 日	ひまわりの会
16 火	片付け支援事業	16 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	16 日	ひまわりの会	16 火	片付け支援事業	16 金	感染症対策委員会 いきいきさんデー委員会	16 月	敬老の日 経営会議 統括長会議
17 水	管理者研修	17 金	感染症対策委員会 いきいきさんデー委員会	17 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修初級	17 水	管理者研修	17 土		17 火	片付け支援事業
18 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	18 土	ほぼたんカフェ	18 火	片付け支援事業	18 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	18 日	ひまわりの会	18 水	
19 金	いきいきさんデー委員会	19 日	ひまわりの会	19 水		19 金	いきいきさんデー委員会	19 月	経営会議 統括長会議	19 木	建替検討プロジェクト 避難訓練
20 土		20 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修初級	20 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	20 土		20 火	片付け支援事業	20 金	秋季追悼礼拝 墓前礼拝 いきいきさんデー委員会
21 日	ひまわりの会	21 火	片付け支援事業	21 金	いきいきさんデー委員会	21 日	ひまわりの会	21 水		21 土	
22 月	ボランティア委員会	22 水	お届け「Sui」	22 土		22 月	ボランティア委員会	22 木		22 日	
23 火	安全衛生委員会	23 木		23 日		23 火	安全衛生委員会	23 金		23 月	
24 水	カフェ「Sui」	24 金		24 月	管理者会議	24 水	お届け「Sui」	24 土		24 火	安全衛生委員会
25 木	防災委員会	25 土		25 火	安全衛生委員会	25 木	防災委員会	25 日		25 水	お届け「Sui」
26 金		26 日		26 水	カフェ「Sui」	26 金	第1期研修(4年目)	26 月	管理者会議	26 木	防災委員会
27 土		27 月	理事会 管理者会議 在宅部門会議 安全衛生委員会	27 木	防災委員会	27 土		27 火	安全衛生委員会 第1期研修(5年目)	27 金	
28 日		28 火		28 金		28 日		28 水	カフェ「Sui」	28 土	
29 月	管理者会議	29 水		29 土		29 月	管理者会議 在宅部門会議	29 木	防災委員会	29 日	資格取得講座
30 火	職員健康診断	30 木	防災委員会	30 日		30 火		30 金		30 月	管理者会議 在宅部門会議
		31 金				31 水		31 土			
未定		未定		未定	上期職員全体研修	未定		未定		未定	利用者作品展

2024年10月		2024年11月		2024年12月		2025年1月		2025年2月		2025年3月	
1 火	SNSプロジェクト	1 金		1 日		1 水		1 土		1 土	第Ⅱ期研修
2 水		2 土		2 月	経営会議 統括長会議	2 木		2 日		2 日	
3 木		3 日		3 火	第三者委員会 SNSプロジェクト	3 金		3 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修中級	3 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修中級 SNSプロジェクト
4 金	いきいきさんデー委員会	4 月	経営会議 統括長会議	4 水		4 土		4 火	SNSプロジェクト	4 火	
5 土		5 火	SNSプロジェクト	5 木		5 日		5 水		5 水	
6 日		6 水		6 金		6 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修中級	6 木		6 木	
7 月	経営会議 統括長会議	7 木	理事会	7 土		7 火	主任・リーダー研修 第Ⅰ期研修(3年目)中 SNSプロジェクト	7 金		7 金	
8 火	広報委員会	8 金	地域取組検討委員会	8 日		8 水		8 土		8 土	
9 水		9 土		9 月		9 木		9 日		9 日	
10 木		10 日		10 火	広報委員会	10 金	地域取組検討委員会	10 月		10 月	カウンセリング研修中級
11 金	地域取組検討委員会	11 月		11 水		11 土		11 火	広報委員会	11 火	広報委員会
12 土		12 火	広報委員会	12 木		12 日		12 水		12 水	
13 日	いきいきさんデー	13 水		13 金	創立記念礼拝 地域取組検討委員会	13 月		13 木		13 木	
14 月	在宅部門会議	14 木		14 土		14 火	広報委員会	14 金	地域取組検討委員会	14 金	地域取組検討委員会
15 火	片付け支援事業	15 金		15 日	ひまわりの会	15 水	管理者研修	15 土		15 土	
16 水	管理者研修	16 土		16 月	経営会議 統括長会議	16 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	16 日	ひまわりの会	16 日	ひまわりの会
17 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	17 日	ひまわりの会	17 火	片付け支援事業	17 金		17 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修中級	17 月	経営会議 統括長会議
18 金	いきいきさんデー委員会	18 月	経営会議 統括長会議 第Ⅰ期研修(4・5年)中 片付け支援事業	18 水		18 土		18 火	片付け支援事業	18 火	片付け支援事業
19 土		19 火	片付け支援事業	19 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	19 日	ひまわりの会	19 水		19 水	
20 日	ひまわりの会	20 水	職員健康診断	20 金	感染症対策委員会	20 月	経営会議 統括長会議 カウンセリング研修中級	20 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	20 木	建替検討プロジェクト 避難訓練 春季追悼・墓前礼拝 理事会
21 月	経営会議 統括長会議	21 木	建替検討プロジェクト 避難訓練	21 土		21 火	片付け支援事業	21 金	感染症対策委員会	21 金	
22 火	安全衛生委員会	22 金	職員健康診断	22 日		22 水	お届け「Sui」	22 土		22 土	
23 水	カフェ「Sui」	23 土		23 月		23 木		23 日		23 日	
24 木	防災委員会	24 日		24 火	安全衛生委員会	24 金		24 月	管理者会議	24 月	ボランティア委員会
25 金		25 月	管理者会議 在宅部門会議	25 水		25 土		25 火	安全衛生委員会	25 火	安全衛生委員会
26 土		26 火	安全衛生委員会	26 木	防災委員会	26 日		26 水		26 水	お届け「Sui」
27 日		27 水	お届け「Sui」	27 金		27 月	ボランティア委員会 管理者会議 在宅部門会議 安全衛生委員会	27 木	防災委員会	27 木	防災委員会
28 月	管理者会議 ボランティア委員会	28 木	防災委員会 職員健康診断(予備)	28 土		28 火		28 金		28 金	
29 火	職員健康診断	29 金		29 日		29 水				29 土	
30 水		30 土	相談員研修	30 月	管理者会議	30 木	防災委員会			30 日	
31 木	上期報告会 第Ⅰ期研修1年目③			31 火		31 金				31 月	管理者会議 在宅部門会議
未定		未定		未定	下期職員全体研修	未定		未定		未定	安全運転講習